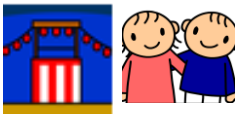
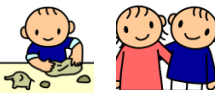
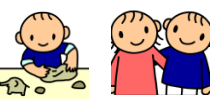




8月トリアだより



8月の活動

月	火	水	木	金	土
8月13日(水)～8月15日(土)は、夏季休暇とさせていただきます。 ※土曜開所日は、第1土曜日となっています。 					1 絵画  スモック
3 運動 認知課題 	4 音楽・絵画  スモック	5 水遊び・手指  サンダル	6 夏祭りごっこ ルール 	7 運動 認知課題 	8 休み
10 音楽・絵画  スモック	11 休み 	12 夏祭りごっこ ルール 	13 休み 	14 休み 	15 休み 
17 水遊び・手指  サンダル	18 感触・ルール  スモック	19 運動 認知課題 	20 音楽・絵画  スモック	21 屋外・手指  帽子 着替え [避難訓練]	22 休み
24 感触・ルール  スモック	25 運動 認知課題 	26 音楽・お楽しみ会 	27 水遊び・手指  サンダル	28 感触・ルール  スモック	29 休み
31 運動 認知課題 	※専門職の来所予定日 言語聴覚士（水流理）： 基本的に平日はトリアに出勤しております。 理学療法士（樋口）： 8/5(水)、17(月)、25(火)、31(月) 作業療法士（大平）： 8/6(木)、12(水)、21(金)、24(月) 公認心理師（松本）： 8/7(金)、28(金)				

☆水あそびについて☆

【持ってくるもの】

・着替え(Tシャツ、スポン、肌着、パンツ)

・ビニール袋・タオル・帽子

・濡れてもいい靴: マルヤの7階「ソラニワ」で過ごしますので、登園靴とは別に、ビニール袋に入れてご準備下さい。
(サンダル等でも構いません)

※登園時の格好で、ソラニワに移動しますので、濡れてもよい格好(Tシャツ、短パン等)での登園をお願い致します。

※ご不明な点がございましたら、職員までお知らせ下さい。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ おしらせとおねがい ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

※当日のキャンセル連絡は、8時45分までに連絡をお願い致します。8時45分以降の連絡になりますと昼食代(330円)が発生します。

・降園時の引き継ぎを13時30分頃より開始しています。13時45分までに来所されない場合は、ご連絡させていただきます。

・活動時間確保の為、9時50分～10時15分までにご登園下さい。給食準備の為、10時15分までに登園されない際は、ご連絡させていただきます。

・下着(パンツ)の貸し出しがあった際は、未使用の物を返却して頂きますよう、よろしくお願い致します。

・お子さまのことでお悩みや困り事等ありましたら、お電話やコドモンにてご相談ください。

・トイレトレーニングを行っている方は、トレーニングセット(パンツ、スポン、Tシャツ、肌着、ビニール袋)を袋にまとめて準備をしていただきますよう、お願い致します。着替えた衣類を入れる袋を、必ず持たせて下さい。(スーパーのビニール袋等で構いません。)

『グリーンさんのお話』



コロナ禍の「おうち時間」と、あきれるぐらいに良すぎるわが家の陽当たりの有効活用がきっかけで、植物のお世話に目覚めてから、はや6年余り。ズボラで大雑把なわたしでも付き合ってくれそうな、キーワード「初心者向け」グリーンさん(観葉植物)たちを、お小遣いを貯めてはちょこちょことお迎えしてきました。

「タフでなかなか失敗しない」と言われているのに早々にダウンさせたヘデラくん、蒸し暑さへの耐性がない深窓の令嬢だと気付かず脱水症状を起こさせたペペロミアちゃん、害虫被害なのに正反対の勘違いをし、結果として大手術を強いてしまったコーヒーノキ姉さんなどなど…この6年間で憂き目に遭わせたグリーンさんたち、ごめんなさい。

置く場所や水やりを試行錯誤し、何度も挑戦してもどうしてもわが家になじめなかったグリーンさんもありました。「どんなに愛情を込めてお世話をしても、素人のあなたのごく一般的な住宅(よりも古さや狭さで過酷な環境かもしれない…)ですることには限界があるんだよ。それは受け入れなくてはならないよ。」と彼ら・彼女らが身を挺して教えてくれました。

また、説明書き通りの育て方は、うちの環境では必ずしもうまくいかないことも学びました。最近ではチャッピーさんなどのAIも実には的確な助言をしてくれますが、結局は一鉢ひと鉢ずつグリーンさんたちをよーく見て、時には直接土に触れないことには、その子に合った置き場所や水やり頻度はわからないことがわかりました。

数々の失敗を経て、現在は砂漠原産の乾燥命な子と、熱帯雨林由来の高湿度をお好みな子が、一つ屋根の下で暮らしています。こんなにもルーツが異なるグリーンさん同士が、温暖湿潤気候の日本・鹿児島島の片隅の一般的な住宅内で同居できちゃうなんて、彼ら・彼女らの適応力の高さには本当にリスペクトしかありません！

そしてわたしは、この多様性を保ち続けることに、実は密かにかなり情熱を燃やしています。なぜなら、グリーンさんたち一鉢ひと鉢に五感で向き合い、個性を尊重しながら手を掛けることは、一人ひとりに寄り添った丁寧な療育とも重なっていると思うからです。だから今朝も、グリーンさんたちに顔を寄せ「今日も暑くなりそうだね。お水はまだ足りてるかい?」「霧吹きしたよ。いい気持ちでしょ♡」なんておしゃべりしながら、お世話しています(彼ら・彼女らから音声言語のお返事はありませんけどね)。そしてこの後、児童発達や放デイの個性豊かなお子さんたちに会えると思うと、胸が弾みます。そんな毎日を送ることができて、幸せです。



公認心理師
松本 みどり

